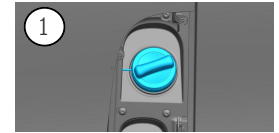
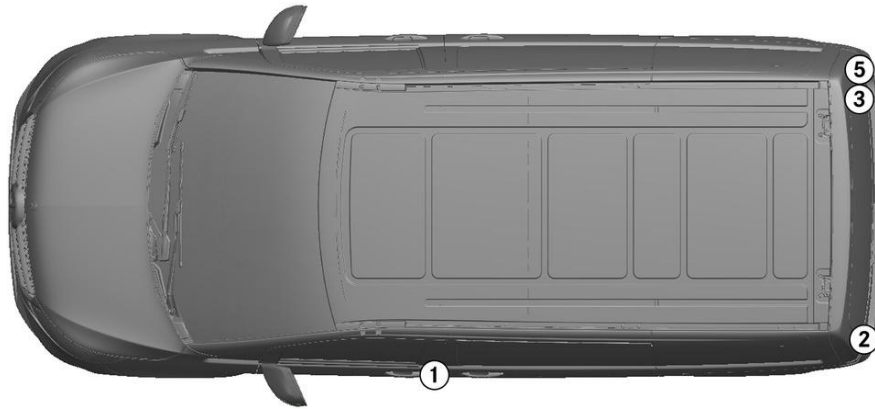


- 
エアバッグ
- 
ガス・ジェネレータ
- 
シートベルトプリテンショナー
- 
SRSコントロールユニット
- 
ガスパレッツシャスプリング/プリロードスプリング
- 
低電圧バッテリー
- 
ガソリン 燃料タンク

注意: 詳しくは、[レスキューガイドライン](#)をご覧ください。



1. 識別/確認



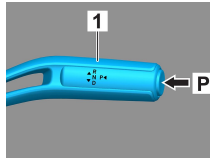
VITO TOURER



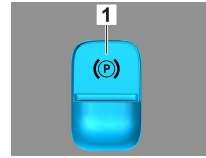
124

2. 固定化/安定化/持ち上げ

パーキングブレーキ

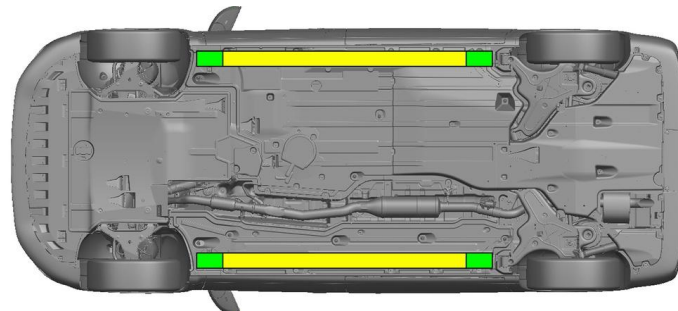


検出ブレーキ



セレクトレバー(1)のスイッチPを押します。パーキングブレーキは自動的に有効になります。

電動検出ブレーキ(1)



適切な持ち上げ点



サイドの適切な安定点

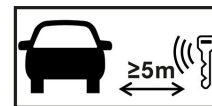


救出時にシルやアンダーフロアのさらなる変形（例えば油圧装置によるサポート）を避けてください。

3. 直接的なハザードの無効化/安全規制

イグニッションをオフにする：

1. サービスブレーキをかけずにSTART-STOPボタンを押します。
2. 自動車の車両キーは、5m以上離れた場所に保管します。



エンジン音がしないことは、車両のスイッチが切れていることを意味するわけではありません。



車両が運行停止になるまでの間、再スタートが可能です。



48Vバッテリーの接続を外す

1.48Vバッテリーのカバーを外します。

2.ねじ接続部で48ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。



12Vバッテリーの接続を外す

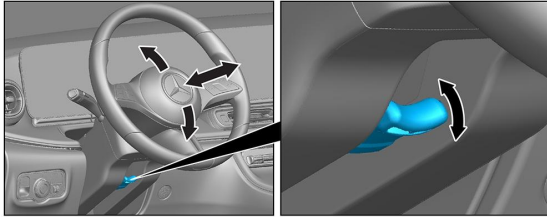
1. 12Vバッテリーのカバーを外します。
2. ねじ接続部で12ボルトバッテリーのマイナスケーブルを緩め、偶発的な接触から保護します。



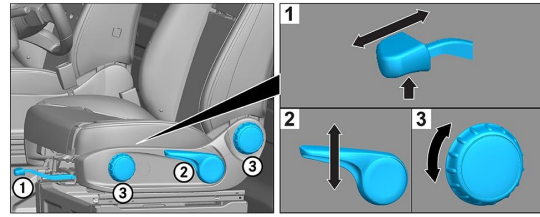
パッシブ安全システム（エアバッグやシートベルトテンショナー）は無効です。

4. 乗員へのアクセス

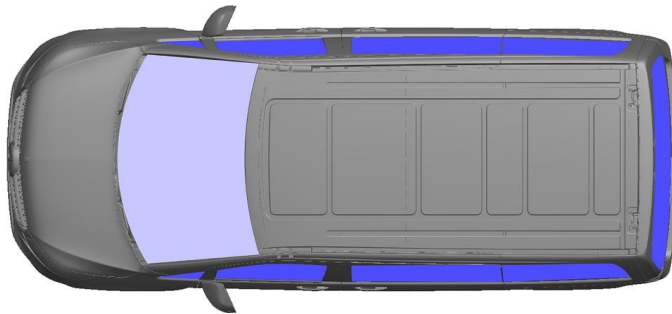
乗員を解放するときは、1ページの情報に従って乗員保護装置のコンポーネント（特に着火式エレメント）を考慮する必要があります。



ステアリングホイール調節



シート調節（機械）



- VSG：合わせ安全ガラス
- ESG：一重安全ガラス

5. 蓄積されたエネルギー／液体／ガス／固体

		12V/48V
		57L
		600±10g

6. 火災の場合



車両火災の消火には、大量の水(H₂O)を使用してください。

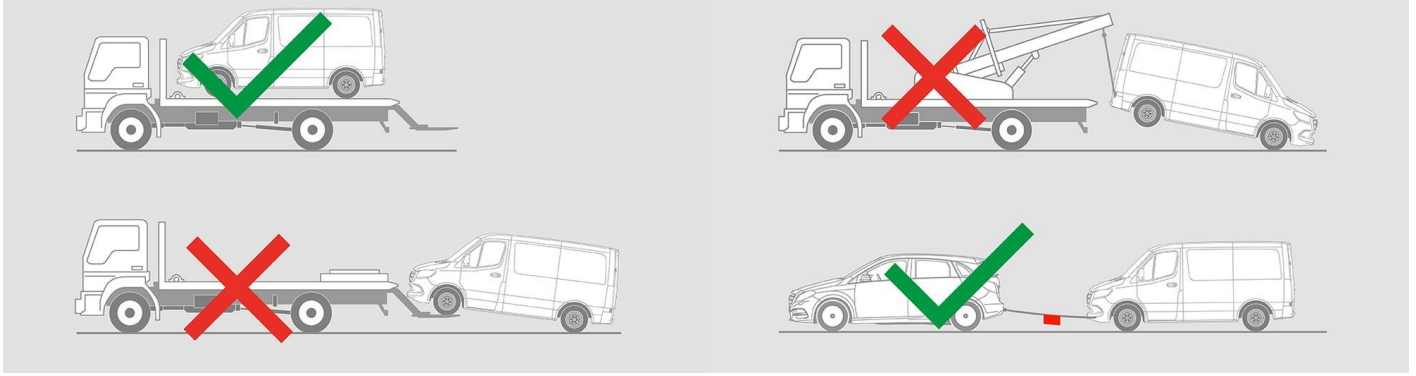
7. 水没の場合

車体に電圧がかかる危険はありません。車両の引き上げ後：

1. 内部の水を抜きます。
2. 12V/48V電源の停止を開始します（3章参照）。



8. 牽引／移動／保管



9. 重要な追加情報

[「乗用車牽引サービスの手引き」](#)を参考にしてください。

10. 使用したピクトグラムの説明

-  クラス2(ガソリン、エタノールなど)燃料使用の車両
-  注意
-  可燃物
-  健康有害性
-  腐食性物質
-  急性毒性
-  爆発物
-  水で消火
-  泡消火器（高発泡）で消火
-  泡消火器（低発泡）で消火
-  スマートキーを取り外す
-  空調構成部品
-  低温注意